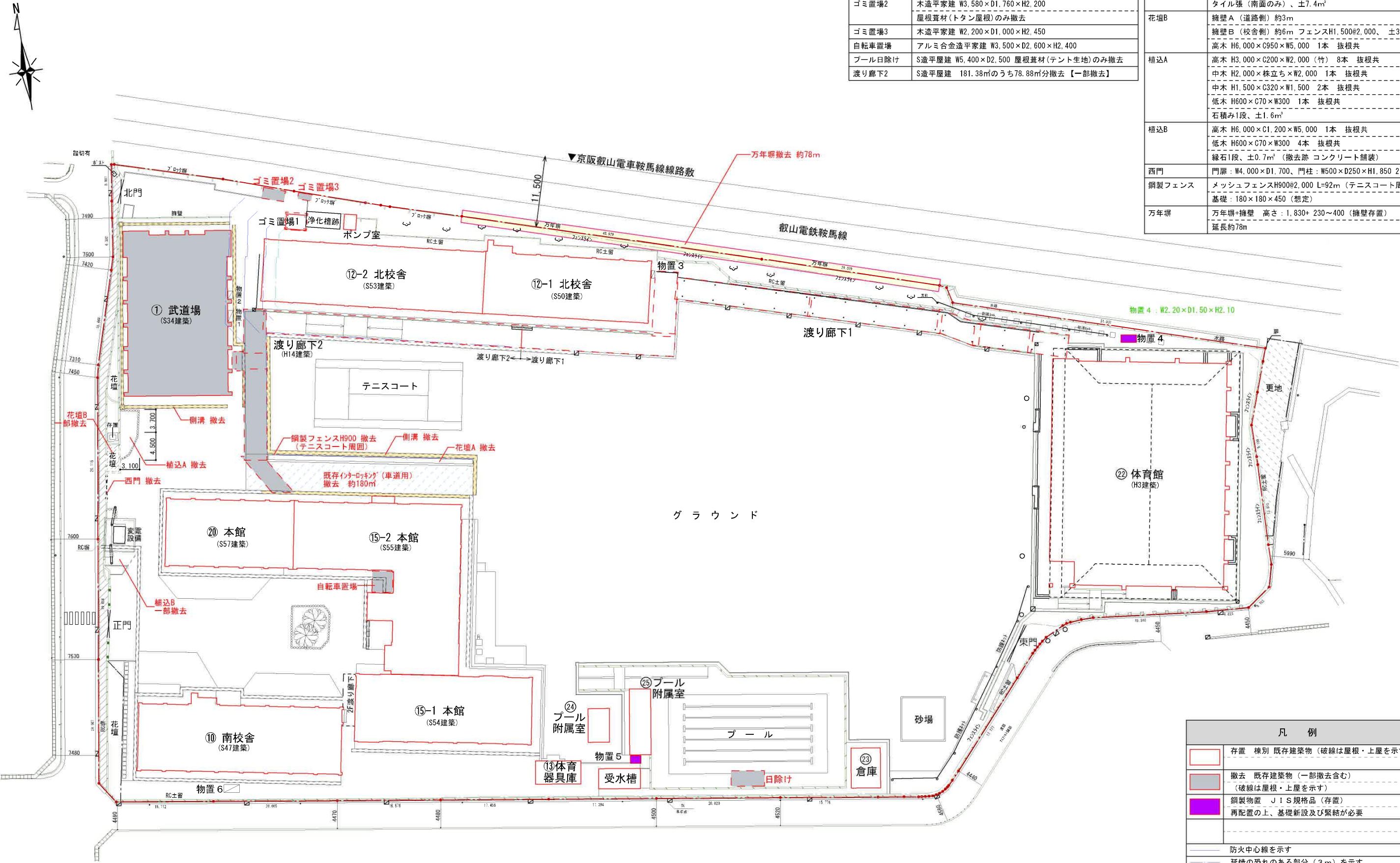


■配置図 現況・撤去案

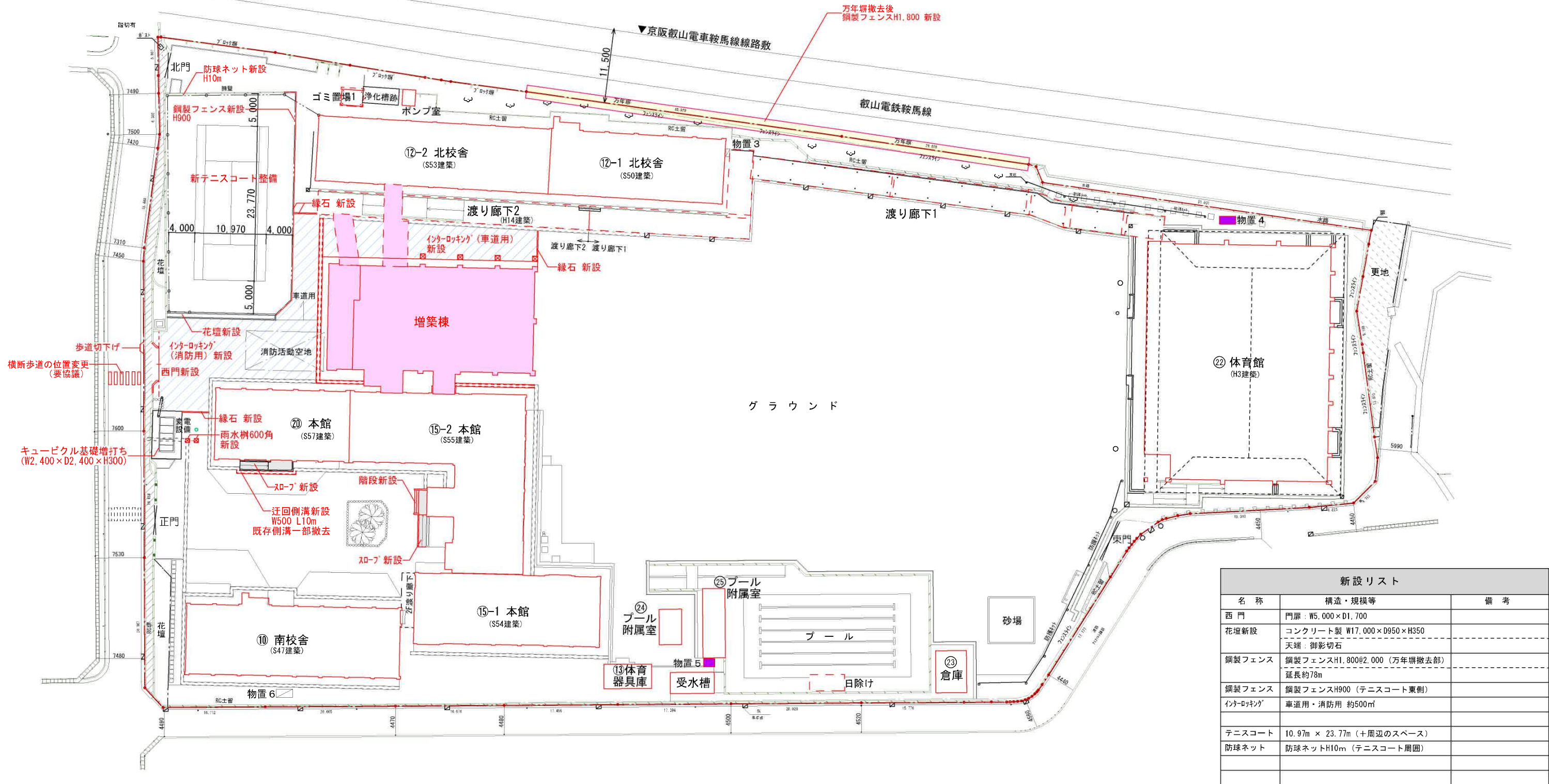
撤去リスト（建物関係）	
① 武道場	RC造一部S造平家建 420.96㎡
ゴミ置場2	木造平家建 W3,580×D1,760×H2,200 屋根葺材（トタン屋根）のみ撤去
ゴミ置場3	木造平家建 W2,200×D1,000×H2,450
自転車置場	アルミ合金造平家建 W3,500×D2,600×H2,400
プール日除け	S造平屋建 W5,400×D2,500 屋根葺材（テント生地）のみ撤去
渡り廊下2	S造平屋建 181.38㎡のうち78.88㎡分撤去【一部撤去】

撤去リスト（植栽・工作物関係）	
花壇A	コンクリート製 W33,000×D1,200×H350、天端：御影切石 タイル張（南面のみ）、±7.4㎡
花壇B	擁壁A（道路側）約3㎡ 擁壁B（校舎側）約6㎡ フェンスH1,500±2,000、±3.0㎡ 高木 H6,000×C950×W5,000 1本 抜根共
植込A	高木 H3,000×C200×W2,000（竹）8本 抜根共 中木 H2,000×株立ち×W2,000 1本 抜根共 中木 H1,500×C320×W1,500 2本 抜根共 低木 H600×C70×W300 1本 抜根共 石積み1段、±1.6㎡
植込B	高木 H6,000×C1,200×W5,000 1本 抜根共 低木 H600×C70×W300 4本 抜根共 縁石1段、±0.7㎡（撤去跡 コンクリート舗装）
西門	門扉：W4,000×D1,700、門柱：W500×D250×H1,850 2か所 鋼製フェンス メッシュフェンスH900±2,000 L=92m（テニスコート周囲） 基礎：180×180×450（想定）
万年塙	万年塙+擁壁 高さ：1,830+ 230~400（擁壁存置） 延長約78m



凡 例	
	存置 棟別 既存建築物（破線は屋根・上屋を示す）
	撤去 既存建築物（一部撤去含む） （破線は屋根・上屋を示す）
	鋼製物置 J I S規格品（存置） 再配置の上、基礎新設及び緊結が必要
	防火中心線を示す
	延焼の恐れのある部分（3m）を示す
	延焼の恐れのある部分（5m）を示す

凡 例	
	既存建築物（破線は屋根・上屋を示す）
	増築建築物 新校舎棟（EV設置）
	再利用・再設置 鋼製物置JIS規格品、基礎新設及び緊結
	



■仕上表（増築棟）

外部仕上表									
増 築 棟	勾配屋根	RC部：均しM0<20>、ゴムアスルーフィング<1.0>、ビーズ法ポリスチレンフォーム<50>の上 フッ素ガルバリウム鋼板<0.4>段葺き（発泡ポリエチレンフォーム<4.0>裏貼）							
		S部：化粧木毛セメント板<40> 塗装品、ゴムアスルーフィング<1.0>、ビーズ法ポリスチレンフォーム<50>の上 フッ素ガルバリウム鋼板<0.4>段葺き（発泡ポリエチレンフォーム<4.0>裏貼）							
	陸屋根	外断熱仕様（アスファルト防水 + 押出法ポリスチレンフォーム<50> + 保護コンクリート<80>） パラペット立上り							
	庇	均しM0<20>、ゴムアスルーフィング<1.0>、フッ素ガルバリウム鋼板<0.4>段葺き（発泡ポリエチレンフォーム<4.0>裏貼）							
	外壁	コンクリート打放補修の上、複層塗材RE （外気に接する外壁の室内側は現場発泡ウレタンフォーム<30>吹付とする）							
	軒 裏	RC部：コンクリート打放（増打<20>）ひび割れ誘発目地入、外装薄塗材E吹付 S部：けい酸カルシウム板<6.0>底目地張りの上、外装薄塗材E吹付							
	開口部	アルミサッシ + 複層ガラス（強化ガラス + 空気層 + Low-E合わせガラス） タテマリオン型アルミ木複合サッシ + 複層ガラス（強化ガラス + 空気層 + Low-E合わせガラス）〔多目的ホール東面、図書室東面〕							
	巾木	基礎巾木専用塗材							
増 築 棟	軒樋	カラー硬質塩化ビニル製 W130前高							
	縦樋	カラーVPφ100 掴み金物：SUS製（グランド側 養生管：鋼製150φ亜鉛メッキH＝2.0m 3ヶ所）							
	ビット	EVビット：M0+塗膜防水							
渡 り 廊 下 A	屋根	屋上：CON（直）（M0勾配1/100）の上、合成高分子系ルーフィングシート防水（S-M2,立上り・パラペット共） 防水層端末押え金物：アルミ製笠木（既製品）							
	内装	床：M0+ビニル床シート<2.5> 壁：M0+EP-G 天井：木製ルーバー30×120@200 OSCL 構造体鉄部（柱・梁）：耐火塗料塗							
	外部	構造体鉄部（柱・梁）：耐火塗料塗 外壁：コンクリート打放補修の上、複層塗材RE							
渡 り 廊 下 B	屋根	野地板 硬質木片セメント板<18> EP塗（見え掛かり部）、ゴムアスルーフィング<1.0>、カラーガルバリウム鋼板<0.4> 段葺き（発泡ポリエチレンフォーム<4.0>裏貼）							
	外部	構造体鉄部（柱・梁）：耐火塗料塗							

室 名			床		巾 木	腰 壁	壁	天 井	廻り縁	天井高	備 考	
1 階	昇降口	仕 上	200角磁器質タイル 天然木複合フローリング(土足対応) <15>UV塗装品		花崗岩パナ H=100	杉小巾板 (みやこ杣木) <12>OSCL	EP-G	木製ルーバー30×120@200 OSCL シナ合板<5.5>EP+木製120×30@200	—	3,000	下足箱 木製5列×5段 38台 上り框 (花崗岩)	
		下 地	M0		—	木軸下地+合板t12	木軸下地+GBR12.5 +GBRH9.5	準構造天井				
	ホール	仕 上	天然木複合フローリング(土足対応) <15>UV塗装品		木製 H=60 OSCL	杉小巾板 (みやこ杣木) <12>OSCL	EP-G	木製ルーバー30×120@200 OSCL	—	3,000		
		下 地	M0		—	木軸下地+合板t12	木軸下地+GBR12.5 +GBRH9.5	準構造天井				
	図書室	仕 上	タイルカーペット		木製 H=60 OSCL	杉小巾板 (みやこ杣木) <12>OSCL	ビニルクロス	木製ルーバー30×120@200 OSCL	—	3,000	書架、貸出カウンター、掲示板、カーテン、カーテンレール、掃除用具入	
		下 地	OAフロア		—	木軸下地+合板t12	木軸下地+GBR12.5 +GBRH9.5	準構造天井				
	図書準備室	仕 上	タイルカーペット		ビニル巾木 H=60	ビニルクロス	同左	化粧石膏ボード	塩ビ	2,500		
		下 地	OAフロア		—	木軸下地+GBR12.5 +GBRH9.5	木軸下地+GBR12.5 +GBRH9.5	LGS (一般天井)				
2 階	校長室	仕 上	タイルカーペット		木製 H=60 OSCL	杉小巾板 (みやこ杣木) <12>OSCL	織物クロス	GBR<9.5>+岩綿吸音板<9.0>	木製OSCL	2,500	ホワイトボード、ピクチャーレール、カーテン、カーテンレール、腰戸棚 戸棚 (ミニキッチン、IHコンロ)	
		下 地	OAフロア		—	木軸下地+合板t12	木軸下地+GBR12.5 +GBRH9.5	LGS耐震天井				
	進路指導室	仕 上	天然木複合フローリング(土足対応) <15>UV塗装品		木製 H=60 OSCL	杉小巾板 (みやこ杣木) <12>OSCL	EP-G	化粧石膏吸音ボード<9.5>	木製	2,500	掲示板、ホワイトボード、カーテン、カーテンレール	
		下 地	M0		—	木軸下地+合板t12	木軸下地+GBR12.5 +GBRH9.5	LGS耐震天井				
	職員休養室	仕 上	天然木複合フローリング(土足対応) <15>UV塗装品		木製 H=60 OSCL	ビニルクロス	同左	化粧石膏ボード	塩ビ	2,500		
		下 地	M0		—	木軸下地+GBR12.5 +GBRH9.5	同左	LGS (一般天井)				
	職員室	仕 上	タイルカーペット		木製 H=60 OSCL	ビニルクロス	同左	化粧石膏吸音ボード<9.5>	木製	2,500	掲示板、ホワイトボード、カーテン、カーテンレール 流し台、ガスコンロ台	
		下 地	OAフロア		—	木軸下地+GBR12.5 +GBRH9.5	同左	LGS耐震天井				
3 階	多目的ホール	仕 上	天然木複合フローリング<18>サンダー掛け PU4回塗 捨貼：構造用合板<15>		タモ集成材 H=100 OSCL	杉羽目板貼<15> OSCL	同左	GBR<9.5>+岩綿吸音板<9.0> S部：錆止めの上、耐火塗料	—	3,200 3,800	コートライン、暗幕、カーテンレール、床下点検口	
		下 地	高強度・高遮音用鋼製床下地		—	木軸下地+合板t12	同左	準構造天井				
	倉庫	仕 上	防塵塗装		床材立上 H=100	EP-G	同左	EP-G	—	[直天]		
		下 地	M0		—	下地補修	同左	下地補修				
		仕 上										
		下 地										
共 通	職員便所 生徒用便所	仕 上	抗菌性ビニル床シート<2.0>		ステンスプレート<2.0> H=60	FKD<6.0>	同左	GBR<9.5>+岩綿吸音板<9.0>	塩ビ	2,400	手洗い、補助手摺、鏡、トイレブース、モップ掛け	
		下 地	ゴムアスファルト系塗膜防水+M0<30>		—	LGS	同左	LGS (一般天井)				
	多機能便所	仕 上	抗菌性ビニル床シート<2.0>		ステンスプレート<2.0> H=60	FKD<6.0>	同左	GBR<9.5>+岩綿吸音板<9.0>	塩ビ	2,400	鏡、フック、L型手摺、跳上げ手摺、ベビーチェアー、ベビーシート 手洗器 (設備工事)	
		下 地	ゴムアスファルト系塗膜防水+M0<30>		—	LGS	同左	LGS (一般天井)				
	通 路	仕 上	天然木複合フローリング(土足対応) <15>UV塗装品		木製 H=60 OSCL	杉小巾板 (みやこ杣木) <12>OSCL	EP-G	木製ルーバー30×120@500 OSCL	—	2,500		
		下 地	M0		—	木軸下地+合板t12	木製+GBR12.5 +GBRH9.5	準構造天井				
	階 段	仕 上	ビニル床シート<2.5>		ビニル巾木 H=60	EP-G	同左	木製ルーバー30×120@500 OSCL 段裏：CON (補) +内装薄塗材E	—	2,500	防火スクリーン、ビニル手摺、階数表示、ステンレス製ノンスリップ	
		下 地	M0		—	木軸下地+GBR12.5 +GBRH9.5	同左	準構造天井				
略 語		M0 :モルタル GBS :シージング石膏ボード GBR :石膏ボード FK :けい酸カルシウム板 GBRH :硬質石膏ボード FK(D) :化粧けい酸カルシウム板(抗菌仕様) GBF :強化石膏ボード				塗装記号	EP-G：つや有り合成樹脂エマルジョンペイント OSCL：油性ステインクリヤーラッカー		特記事項 ・防火上主要な間仕切壁は小屋裏又は、天井裏に達せしめること。 [耐火システム 1時間耐火壁] (114条区画、たて穴区画他) ・使用する建築材料はすべて、法第28条の2に適合させること。 ・LGS+GBF<12.5>+GBRH<9.5> (両面) ・外壁面は原則、現場発泡ウレタンフォーム厚30吹付とする。 (耐火構造認定番号：FP060NP-0199) 又は同等品以上とする			

第8章 施設整備計画書 本館⑮-1、2・⑳ 仕上表1

外部仕上表		
部位	区分	仕上
スロープ新設 (給食配膳室)	既存	犬走：コンクリート撤去・側溝：コンクリート撤去
	改修	床：磁器質300角タイル SUS手摺

内部仕上表			※ 赤字表記は用途変更部を示す。			※【ア】アスベスト含有材を示す。			※ 改修しない外部建具（アルミサッシ）は清掃する。（ガラス共）			※図示は第8章の平面図による。																
階	室名	区分	床	巾木	腰壁	壁・柱型	天井	廻り縁	天井高 (mm)	建具 (廊下側)	建具 (外部側)	備考（ /：撤去，↑：2枚上下式，ス：スリット式，1：1段，2：2段，木：木製，カ：SUSカー）																その他
												黒板	白板	掲 示 板	教 壇	パ イ プ ス ク リ ン グ	天 吊 ス ク	S U S 手 摺	鋼 製 手 摺	ロッ カー	ボ ッ ク ス	カー テン （廊下側）	手 洗 器	キ ッチン	S U S 流 し	人 研 流 し		
1	技術室	既存	70-リッパ` B+FO撤去 一部 MO+ケミクリー トE塗 撤去	木O撤去	モルタルEP	モルタルEP	有孔防火吸音板 【ア】 撤去（下地共）	木OP	3,015	鋼製	アルミ製	○ ↑		○	○	○	○									○	窓下木製作業台撤去・工作台10台撤去 生徒用机台2台撤去	
	給食配膳室	改修	MO+厨房用防滑ビニ ル床シート	MO補修 ビニル巾木 H=100新設	EP-G塗装替 ※一部モルタル補修 +EP-G(抗菌)塗	EP-G(抗菌) 塗装替	化粧石膏ボード 新設（LGS下地）	アルミ製 新設	3,015	図示による	図示による			○											○	※窓下作業台撤去あとモルタル補修の上 EP-G(抗菌)塗 給食搬入部：一部腰壁撤去アルミ製建具新設 外部スロープ新設、遮光カーテン、室名札		
	技術準備室	既存	70-リッパ` B + F O	木OP	モルタルEP	モルタルEP	有孔防火吸音板 (梁):モルタルEP	木OP	3,015	鋼製	アルミ製																	
	SC室	改修	研磨UC塗装	SOP塗装替 一部木SOP 新設	EP-G塗装替 配管バック：下地調整 の上EP-G塗	EP-G塗装替	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	既存のまま	既存のまま																室名札	
	PTA室	既存	70-リッパ` B + F O残置 タイルハット張り撤去	木OSCL	化粧難燃合板 ：撤去（下地共）	化粧難燃合板 ：撤去（下地共）	岩綿吸音板	アルミ	2,650	鋼製	アルミ製									○ 木								木製間仕切・押入 撤去
	相談室	改修	研磨UC塗装	EP-G 塗装替	GB-R t 12.5 EP- G塗(LGS下地) 遮音間仕切壁新設 ：EP-G塗	GB-R t 12.5 EP- G塗(LGS下地) 遮音間仕切壁新設 ：EP-G塗	既存のまま	既存の まま	2,650	既存のまま	既存のまま																	LGS間仕切壁（遮音） 新設 室名札
	生徒会室	既存	70-リッパ` B + F O残置 タイルハット張り撤去	木OSCL	化粧難燃合板 ：撤去（下地共）	化粧難燃合板 ：撤去（下地共）	岩綿吸音板	アルミ	2,650	鋼製	アルミ製									○ 木		○						プロジェクター撤去
	職員更衣室	改修	研磨UC塗装	EP-G 塗装替	GB-R t 12.5 EP- G塗(LGS下地) 遮音間仕切壁新設 ：EP-G塗	GB-R t 12.5 EP- G塗(LGS下地) 遮音間仕切壁新設 ：EP-G塗	既存のまま	既存の まま	2,650	既存のまま	既存のまま											○						LGS間仕切壁（遮音） 新設 室名札
	事務室	既存	70-リッパ` B + F O	木OP	モルタルEP	モルタルEP	有孔防火吸音板 (梁):木製OSCL	アルミ	2,650	鋼製	アルミ製									○ 木		○						配管バック 撤去
	職員更衣室	改修	研磨UC塗装	SOP 塗装替	EP-G塗装替 配管バック：下地調整 の上EP-G塗	EP-G塗装替	EP塗装替 (梁):木部美装	既存の まま	2,650	既存のまま	既存のまま																	室名札
	校長室	既存	70-リッパ` B + F O + タイルハット張り	木OSCL	化粧難燃合板 ：撤去（下地共）	化粧難燃合板 ：撤去（下地共）	岩綿吸音板	アルミ	2,650	鋼製	アルミ製									○ 木								洗面化粧台撤去
	PTA室	改修	タイルハット張り撤去 研磨UC塗装	EP-G 塗装替	GB-R t 12.5 EP- G塗(LGS下地)	GB-R t 12.5 EP- G塗(LGS下地)	既存のまま	既存の まま	2,650	既存のまま	既存のまま																	室名札
	ポーチ	既存	100角磁器タイル	—	柱型： リシン吹付	柱型： リシン吹付	アルミスパンドレル 梁型：リシン吹付	アルミ	2,815	—	鋼製撤去																	
	職員昇降口	改修	SLの上、ビニル床 シート新設	C2補修 EP-G塗	柱型：C2補修 EP-G塗	柱型：C2補修 EP-G塗	清掃	既存の まま	2,815	—	アルミ製建 具 3面新設																	床見切：SUS製 下足箱：スチール製 (2台)
給食配膳室	既存	70-リッパ` B+ビニル 床シート ビニル床シートのみ撤去	木OP	モルタルEP	モルタルEP	岩綿吸音板	木OP	3,015	鋼製	アルミ製									○		○ SK	○					SK配管バック 撤去	
生徒更衣室	改修	研磨UC塗装	SOP 塗装替	EP-G塗装替 配管バック：下地調整 の上EP-G塗	EP-G塗装替	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	既存のまま									塗 替								LGS間仕切壁・カーテンール 新設 室名札	

※ 耐火遮音間仕切壁：LGS65(GW充填24Kt50)+強化PB12.5+PB9.5 両面

内部仕上表 ※ 赤字表記は用途変更部を示す。

※ 改修しない外部建具（アルミサッシ）は清掃する。（ガラス共） ※図示は第8章の平面図による。

階	室名	区分	床	巾木	腰壁	壁・柱型	天井	廻り縁	天井高 (mm)	建具 (廊下側)	建具 (外部側)	備考（　／：撤去，　↑：2枚上下式，ス：ｽﾌﾟﾗｲﾝ-式，1：1段，　2：2段，　木：木製，カ：SUSｶﾞｰ）																その他		
												黒板	白板	掲 示 板	教 壇	ハ イ プ リ ン ク 地 盤 掛 け	天 吊 ス ク リ ン ク	S U S 手 摺	鋼 製 手 摺	ロッ カー	ボ ッ ク ス	カー テン レール	廊 下 側 カー テ ン	手 洗 器	キ ッチン	S U S 流 し	人 研 流 し			
2	図書室	既存	70-ﾘｯｸﾞ B+ﾋﾞﾆﾙ 床ｼｰﾄ ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄのみ撤去	木OP	ﾓﾙﾀﾙEP	ﾓﾙﾀﾙEP	有孔防火吸音板 (梁):無孔防火吸音板	木OP	3,015	鋼製	アルミ製	○		○				○ 2			○		○							
	技術室	改修	下地補修の上 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ新設	SOP 塗装替	EP-G塗装替	EP-G塗装替	既存のまま	既存の まま	3,015	既存のまま	既存のまま		○ ↓	○ 貼替						塗替					○			教師用作業台（1台）新設 生徒用作業台（10台）新設 窓下作業台新設、室名札		
	図書準備室	既存	70-ﾘｯｸﾞ B＋F O	木OP	ﾓﾙﾀﾙEP	ﾓﾙﾀﾙEP	有孔防火吸音板 (梁):無孔防火吸音板	木OP	3,015	鋼製	アルミ製							○			○									
	技術準備室	改修	研磨UC塗装	SOP 塗装替	EP-G塗装替	EP-G塗装替	既存のまま	既存の まま	3,015	既存のまま	既存のまま																	窓下作業台新設 工具戸棚（6台）新設		
	職員室	既存	70-ﾘｯｸﾞ B＋F O撤去	木OP撤去	ﾓﾙﾀﾙEP 一部100角磁器ﾀｲﾙ 撤去	ﾓﾙﾀﾙEP 一部100角磁器ﾀｲﾙ 撤去	有孔防火吸音板 (梁):無孔防火吸音板	木OP	3,015	鋼製	アルミ製		○	○	○			防球			○		○	○					ﾊｰﾃﾞｨﾝｸﾞ撤去・壁面固定戸棚撤去 行事用白板撤去・手洗い配管ﾊﾞｯｸ撤去 室名札	
	第1理科室	改修	鋼製床組 70-ﾘｯｸﾞ（塗装品）新設	木WP 新設	EP-G塗装替 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗 ﾀｲﾙ撤去部： MO+EP-G塗	EP-G塗装替 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗 ﾀｲﾙ撤去部： MO+EP-G塗	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	既存のまま		○ ↓	○							塗替					○			実験台7台（教師用1台） 木製70-ﾌﾞ新設 耐火遮音間仕切壁（出入口1箇所） 窓下戸棚新設、室名札	
	第1理科準備室	改修	鋼製床組 70-ﾘｯｸﾞ（塗装品）新設	木WP 新設	EP-G塗装替 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗	EP-G塗装替 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	既存のまま										塗替					○			壁面作業台・薬品戸棚他 室名札	
	通級教室	既存	70-ﾘｯｸﾞ B＋F O撤去	木OP撤去	EP-G塗	EP-G塗	有孔防火吸音板 (梁):無孔防火吸音板	木OP	3,015	鋼製	アルミ製	○		○		○		○			○									木製間仕切壁撤去
	相談室	既存	70-ﾘｯｸﾞ B＋F O撤去	木OP撤去	EP-G塗	EP-G塗	有孔防火吸音板 (梁):無孔防火吸音板	木OP	3,015	鋼製	アルミ製										○									
	職員更衣室	既存	70-ﾘｯｸﾞ B＋F O撤去	木OP撤去	EP-G塗	EP-G塗	有孔防火吸音板 (梁):無孔防火吸音板	木OP	3,015	鋼製	アルミ製	○		○		○	○	○			○								CB t 150+MO間仕切壁撤去	
	資料室	既存	70-ﾘｯｸﾞ B＋F O撤去	木OP撤去	EP-G塗	EP-G塗	有孔防火吸音板 (梁):無孔防火吸音板	木OP	3,015	鋼製	アルミ製	○		○				○			○									木製間仕切壁撤去
	第2理科室	改修	鋼製床組 70-ﾘｯｸﾞ（塗装品）新設	木WP 新設	EP-G塗装替 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗	EP-G塗装替 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	既存のまま		○ ↓	○															実験台7台（教師用1台） 木製70-ﾌﾞ新設、室名札 耐火遮音間仕切壁（出入口1箇所）	
第2理科室準備室	改修	鋼製床組 70-ﾘｯｸﾞ（塗装品）新設	木WP 新設	EP-G塗装替 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗	EP-G塗装替 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	既存のまま		○																窓下作業台・薬品戸棚他　新設 室名札		
3	第1理科室	既存	70-ﾘｯｸﾞ B＋F O 木製床組共撤去	木OP撤去	ﾓﾙﾀﾙEP	ﾓﾙﾀﾙEP	有孔防火吸音板 (梁):無孔防火吸音板	木OP	3,045	鋼製	アルミ製	○ ↓		○		○	○	○			○ 2					○			実験台7台（教師用1台）撤去 窓下観察台撤去	
	教室 （1－4）	改修	鋼製床組 70-ﾘｯｸﾞ（塗装品）新設	木WP 新設	EP-G塗装替 一部MO+EP-G塗 遮音間仕切壁新設 ：EP-G塗	EP-G塗装替 遮音間仕切壁新設 ：EP-G塗	EP塗装替	SOP 塗装替	3,045	図示による	既存のまま		○ ス	○						塗替								木製ロッカー新設、室名札		
	小会議室	改修	鋼製床組 70-ﾘｯｸﾞ（塗装品）新設	木WP 新設	EP-G塗装替 一部MO+EP-G塗 遮音間仕切壁新設 ：EP-G塗	EP-G塗装替 遮音間仕切壁新設 ：EP-G塗 RC間仕切壁開口部 閉鎖：GB-R t 12.5 EP-G塗(LGS 下地)	EP塗装替	SOP 塗装替	3,045	図示による	既存のまま										塗替							SUS手摺1段追加 室名札		
	第1理科室準備室	既存	70-ﾘｯｸﾞ B＋F O 木製床組共撤去	木OP撤去	ﾓﾙﾀﾙEP	ﾓﾙﾀﾙEP	有孔防火吸音板 (梁):無孔防火吸音板	木OP	3,045	鋼製	アルミ製	○						○			○		○					準備台撤去 壁面薬品庫撤去		
	通級教室	改修	鋼製床組 70-ﾘｯｸﾞ +FO新設	木WP 新設	EP-G塗装替 一部MO+EP-G塗	EP-G塗装替 RC間仕切壁開口部 閉鎖：GB-R t 12.5 EP-G塗(LGS 下地)	EP塗装替	SOP 塗装替	3,045	図示による	既存のまま		○	○							塗替								室名札	

内部仕上表													※ 改修しない外部建具（アルミサッシ）は清掃する。（ガラス共）										※図示は第8章の平面図による。					
階	室名	区分	床	巾木	腰壁	壁・柱型	天井	廻り縁	天井高 (mm)	建具 (廊下側)	建具 (外部側)	備考（ / : 撤去, ‡: 2枚上下式, ス: スライド式, 1 : 1段, 2 : 2段, 木: 木製, カ: SUSｶﾞｰ ）																
												黒板	白板	掲 示 板	教 壇	ハ イ ブ リ ッ ド 図 掛 け	リ フ ス ク リ ン	S U S 手 摺	鋼 製 手 摺	ロッ カー	ボ ッ ク ス	カー テン	廊 下 側 カー テ ン	手 洗 器	キ ッ チ ン	S U S 流 し	人 研 流 し	その他
4	相談室	既存	70-リッパ` B + F O	木OP	モルタルEP	モルタルEP	岩綿吸音板	塩ビ	3,015	鋼製	アルミ製	○		○				○2			○							
	教室 (2-10)	改修	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	3,015	既存のまま	既存のまま		○ス														木製ロッカー新設、室名札	

※ 耐火遮音間仕切壁：LGS65(GW充填24Kt50)+強化PB12.5+PB9.5 両面

内部仕上表 ※ 赤字表記は用途変更部を示す。

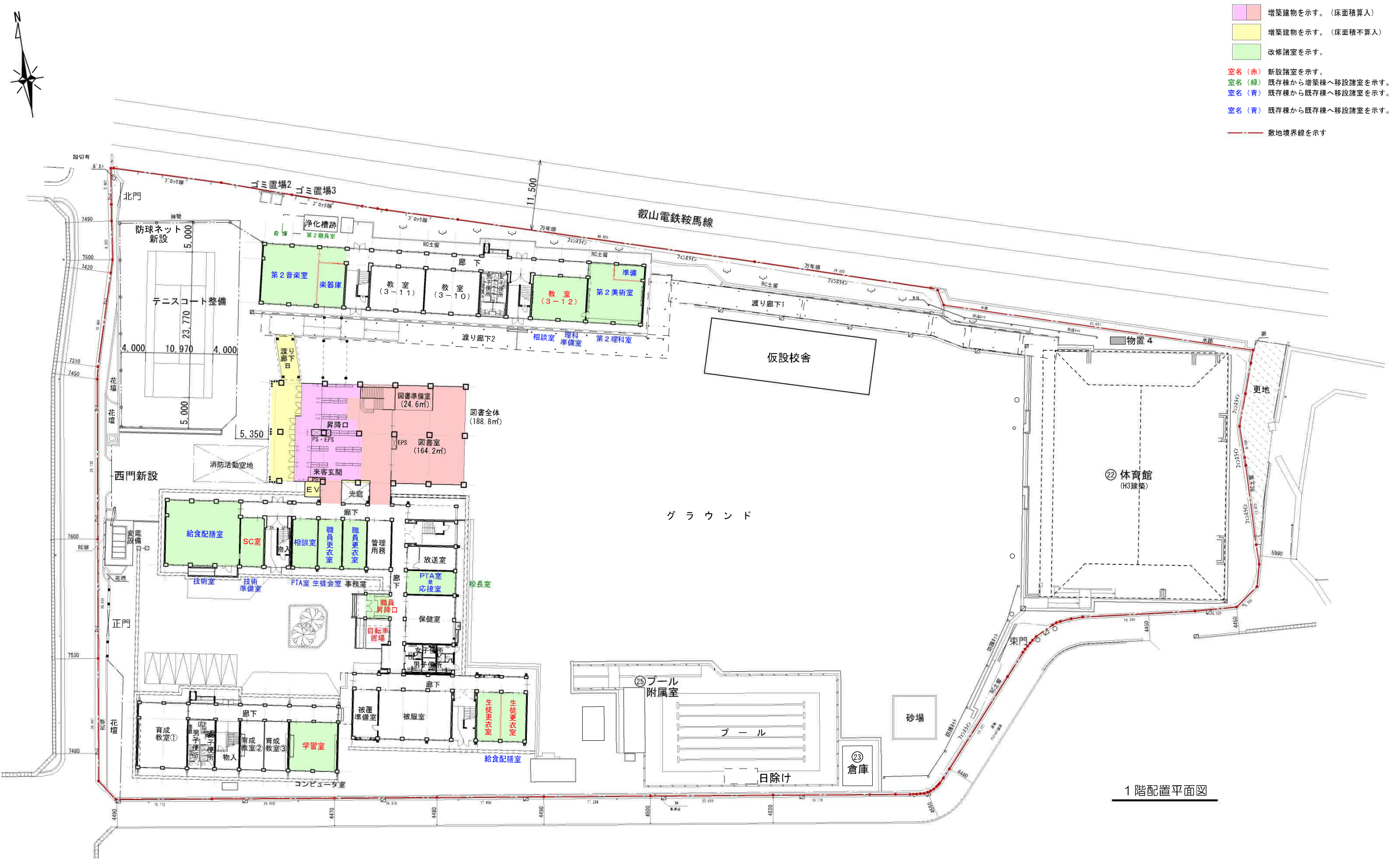
※ 改修しない外部建具（アルミサッシ）は清掃する。（ガラス共） ※図示は第8章の平面図による。

階	室名	区分	床	巾木	腰壁	壁・柱型	天井	廻り縁	天井高 (mm)	建具 (廊下側)	建具 (外部側)	備考（ /：撤去，↓：2枚上下式，ス：ｽﾗｲﾄﾞ-式，1：1段，2：2段，木：木製，カ：SUSｶﾞｰﾝ）																その他
												黒板	白板	掲示板	教壇	パライフ掛け	リインスク	天吊スク	SUS手摺	銅製手摺	ロッカー	ボックス	廊下側カーテンレール	手洗器	キッチン	SUS流し	人研流し	
1	第2職員室	既存	ﾌｵｰﾘﾝｸﾞ B+FO撤去 一部 MO+ケミクリー トE塗 撤去	木OP	モルタルEP	モルタルEP	有孔防火吸音板 (梁):無孔防火吸音板	木OP	3,015	鋼製撤去	アルミ製	○ ↓		○			○	○									○	窓下作業台撤去
	第2音楽室	改修	モルタル補修の上 ﾌｵｰﾘﾝｸﾞ 直張り 新設	SOP塗装替 一部木SOP 新設	EP-G塗装替 一部モルタル補修 +EP-G塗 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗	EP-G塗装替 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	アルミ製		○ ↓	○														五線入ホワイトボード新設 室名札
	楽器庫	改修	モルタル補修の上 ﾌｵｰﾘﾝｸﾞ 直張り 新設	SOP塗装替 一部木SOP 新設	EP-G塗装替 一部モルタル補修 +EP-G塗 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗	EP-G塗装替 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	アルミ製		○															室名札
	廊下	改修	モルタル補修の上 ビニル床シート 新設	SOP 塗装替	EP-G塗装替	EP-G塗装替	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	アルミ製																	
	相談室	既存	ﾌｵｰﾘﾝｸﾞ +F O 木製床組共撤去	木OP撤去	モルタルEP	モルタルEP	有孔防火吸音板 (梁):モルタルEP	木OP	3,015	鋼製	アルミ製	○		○								○						
	第2理科準備室	既存	ﾌｵｰﾘﾝｸﾞ +F O 木製床組共撤去	木OP撤去	モルタルEP	モルタルEP	有孔防火吸音板 (梁):モルタルEP	木OP	3,015	鋼製	アルミ製											○		○				木製壁面カウンター撤去 木製薬品戸棚撤去（2台）
	教室 (3－12)	改修	鋼製床組 ﾌｵｰﾘﾝｸﾞ +FO新設	木WP 新設	EP-G塗装替	EP-G塗装替	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	アルミ製		○ ス	○														室名札
2	第2理科室	既存	ﾌｵｰﾘﾝｸﾞ +F O 木製床組共撤去	木OP撤去	モルタルEP	モルタルEP	有孔防火吸音板 (梁):モルタルEP	木OP	3,015	鋼製	アルミ製	○ ↓		○		○	○					○					○	窓下観察台撤去 実験台7台（教師用1台）撤去
	第2美術室	改修	鋼製床組 ﾌｵｰﾘﾝｸﾞ +FO新設	木WP 新設	EP-G塗装替	EP-G塗装替 ※RC間仕切壁開口 部 閉鎖	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	アルミ製		○ ↓	○								塗替				○		窓下造作棚 新設 ※RC間仕切壁開口部閉鎖： 耐火遮音間仕切壁設置 室名札
3	第2音楽室	既存	ﾌｵｰﾘﾝｸﾞ B+F O 一部撤去	木OP	モルタルEP	モルタルEP	有孔防火吸音板 (梁):無孔防火吸音板	木OP	3,015	鋼製	アルミ製	○ ↓		○		○	○	○ 2				○					○	窓下作業台撤去 木製間仕切壁 撤去 渡り廊下接続部：RC腰壁撤去 室名札
	多目的室 兼会議室	改修	研磨UC塗装	SOP塗装替 一部木SOP 新設	EP-G塗装替 耐火遮音間仕切壁： EP-G塗	EP-G塗装替 耐火遮音間仕切壁： EP-G塗	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	アルミ製		○	○							塗替							
	廊下	改修	モルタル補修の上 ビニル床シート 新設	SOP 塗装替	EP-G塗装替 ※一部モルタル補修 +EP-G塗	EP-G塗装替	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	図示による																	※黒板、掲示板、配管バック撤去部： モルタル補修の上、EP-G塗
3	第2美術室	既存	ﾌｵｰﾘﾝｸﾞ B+F O 一部撤去	木OP	モルタルEP	モルタルEP	有孔防火吸音板 (梁):無孔防火吸音板	木OP	3,015	鋼製	アルミ製	○ ↓		○		○	○	○ 2				○		○				木製間仕切壁 撤去 配管バック 撤去 渡り廊下接続部：RC腰壁撤去 室名札
	教室 (1－10)	改修	研磨UC塗装	SOP 塗装替	EP-G塗装替 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗	EP-G塗装替 ※耐火遮音間仕切壁 ：EP-G塗	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	アルミ製		○ ス	○							塗替							
	廊下	改修	モルタル補修の上 ビニル床シート 新設	SOP塗装替 一部木SOP 新設	EP-G塗装替 ※一部モルタル補修 +EP-G塗	EP-G塗装替	EP塗装替	SOP 塗装替	3,015	図示による	図示による																	※黒板、掲示板撤去あと： モルタル補修の上、EP-G塗
共通	階段室 (西側)	既存	磁器モザイクタイル	モルタル EP	モルタルEP	モルタルEP	無孔防火吸音板	アルミ 製	－	－	アルミ製																	既設防火戸撤去
		改修	廊下踊場：モルタル 補修の上、ビニル床 シート 新設	既存のまま	防火戸撤去部： モルタル補修 +EP-G塗	防火戸撤去部： モルタル補修 +EP-G塗	既存のまま	既存の まま	－	－	既存のまま																	防火戸新設（遮煙性能あり） 1階：スクリーンシャッター2箇所 2階：スクリーンシャッター1箇所 3階：鋼製防火戸1箇所

第8章 施設整備計画書 南校舎⑩ 仕上表 1

内部仕上表												※ 改修しない外部建具（アルミサッシ）は清掃する。（ガラス共） ※図示は第8章の平面図による。																			
階	室名	区分	床	巾木	腰壁	壁・柱型	天井	廻り縁	天井高 (mm)	建具 (廊下側)	建具 (外部側)	備考（ /：撤去，↑：2枚上下式，ス：スライド式，1：1段， 2：2段， 木：木製，カ：SUSカバー）																			
												黒板	白板	掲 示 板	教 壇	パ イ プ 架 け	地 図 掛 け	リ ン ス ク	天 吊 ス ク	S U S 手 摺	鋼 製 手 摺	ロ ッ カ ー	ボ ッ ク ス	カー テン	廊下側カー テン	手 洗 器	キ ッ チ ン	S U S 流 し	人 研 流 し	その他	
1	CP室	既存	加工 + FO残置 鋼製床組材撤去	木OP	モルタルEP	モルタルEP	有孔防火吸音板 (梁)：無孔防火吸音板	木OP	3,015	木製撤去	アルミ製		○	○		○	○														
	学習室	改修	研磨UC塗装	SOP塗装替	EP-G塗装替	EP-G塗装替	EP塗装替	SOP塗装替	3,015	図示による	アルミ製		○ス	○																室名札	
2	カウンセリング ルーム	既存	加工 + FO	木OP	モルタルEP	モルタルEP	有孔防火吸音板 (梁)：無孔防火吸音板	木OP	3,015	木製撤去	アルミ製	○		○							○										
	生徒会室	改修	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	EP塗装替	SOP塗装替	3,015	図示による	アルミ製		○	○							塗装替									木製ロッカーSOP塗装替 室名札	
共通	階段室	既存	人造石研出し	モルタルEP	モルタルEP	モルタルEP	無孔防火吸音板	木OP	—	—	アルミ製																				
		改修	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	—	—	既存のまま																	防火戸新設（遮煙性能あり） 1階：鋼製防火戸1箇所 2階：鋼製防火戸1箇所		

■増築棟・既存棟 平面計画案 （配置図兼1階平面図）



1階配置平面図

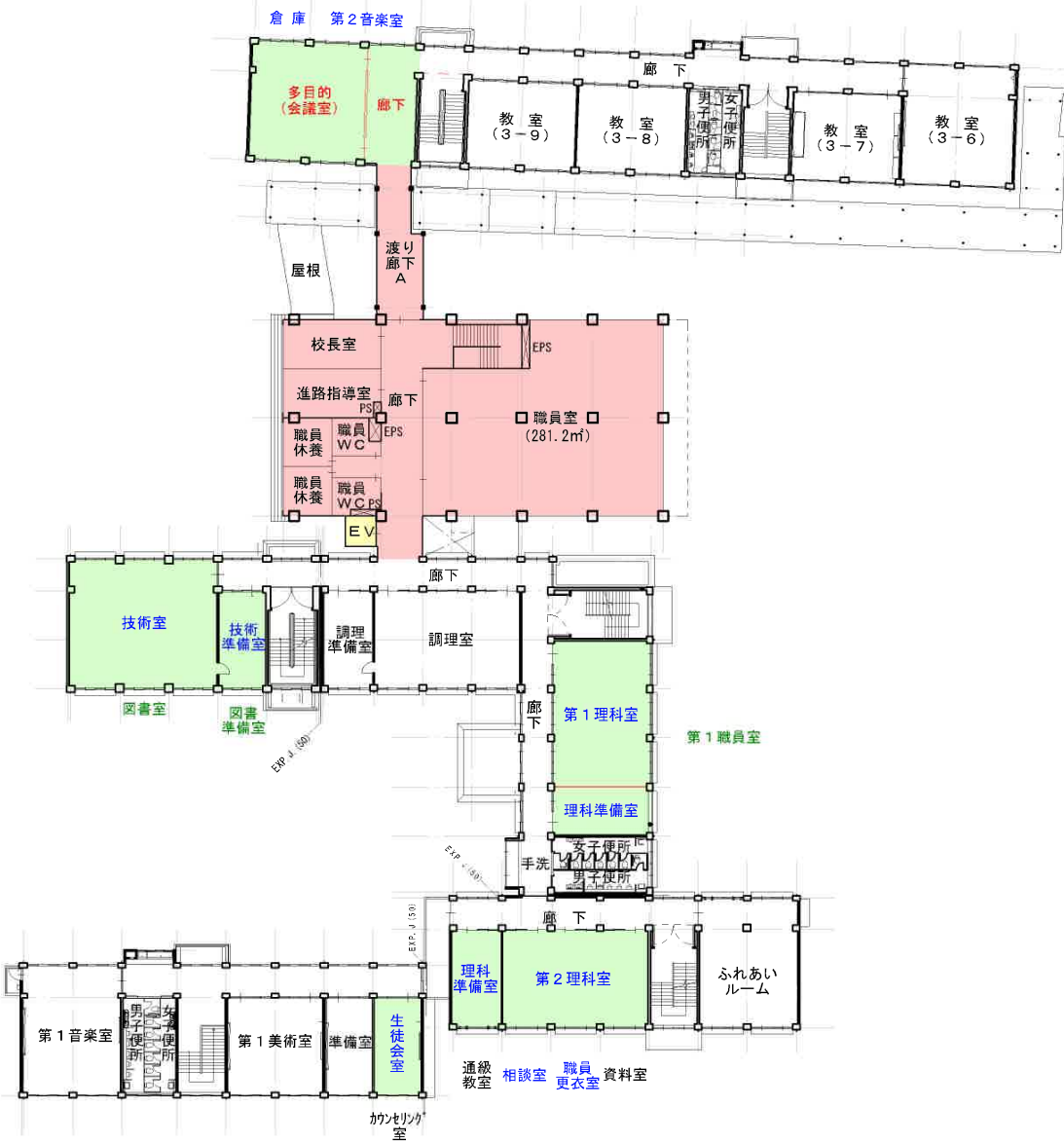
基礎 2.6m x 2.6m H1.0m ラップル 1.0m 計6箇所
3.0m x 3.0m H1.0m ラップル 1.0m 計12箇所
※ラップル FC18 スランプ15

■増築棟・既存棟 平面計画案 （2～4階平面図）

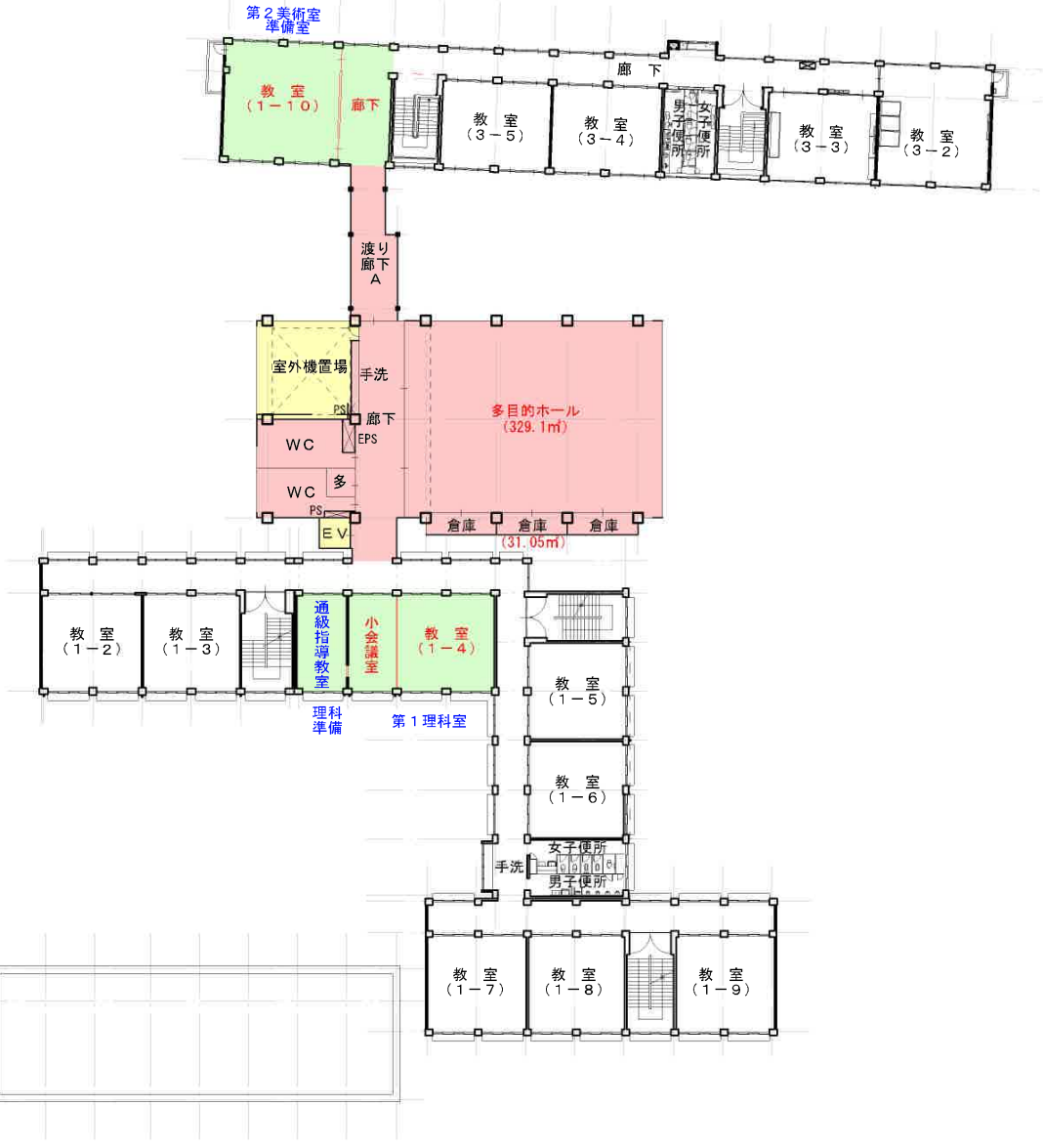
増築棟 床面積

階数	増築棟	増築渡り廊下
4階	68.80㎡	—
3階	502.66㎡	42.31㎡
2階	509.20㎡	42.31㎡
1階	465.64㎡	—
計	1,546.30㎡	84.62㎡
	合計	1,630.92㎡

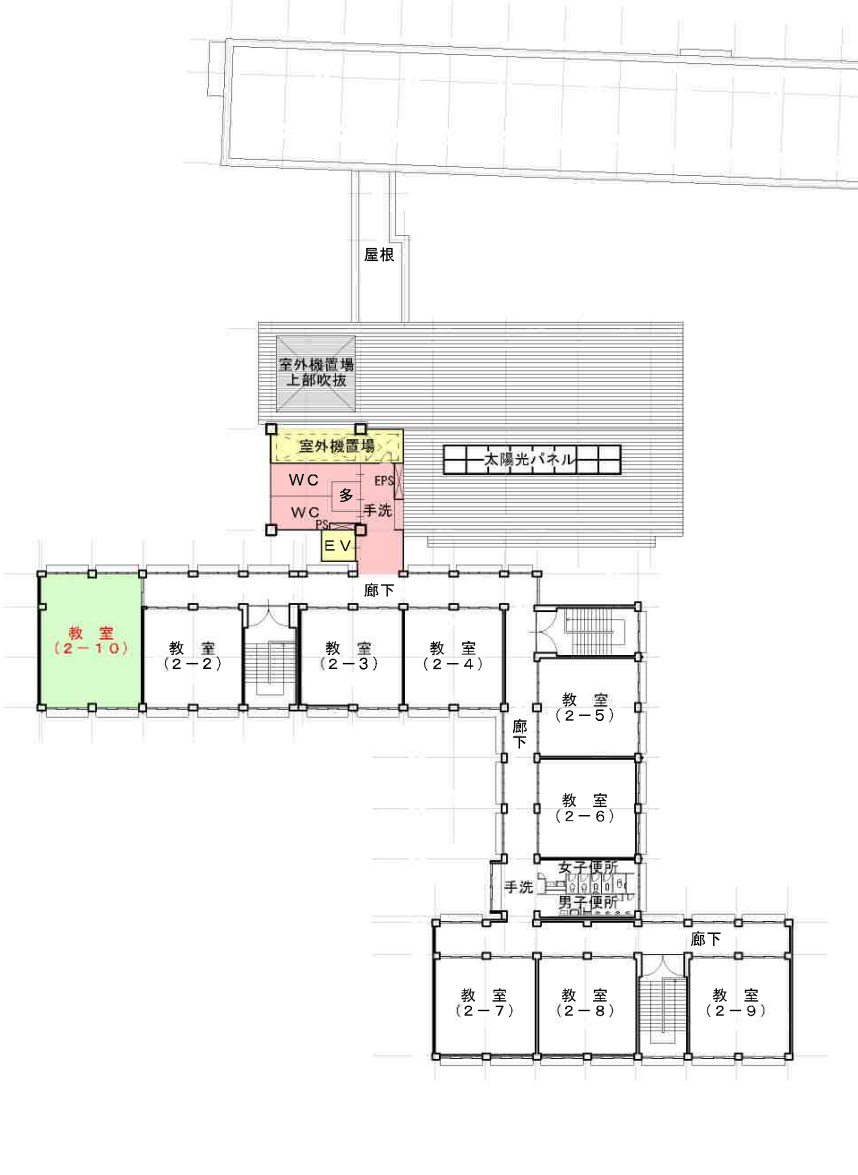
- 増築建物を示す。（床面積算入）
- 増築建物を示す。（床面積不算入）
- 改修諸室を示す。
- 室名（赤）新設諸室を示す。
- 室名（緑）既存棟から増築棟へ移設諸室を示す。
- 室名（青）既存棟から既存棟へ移設諸室を示す。



2階平面図



3階平面図



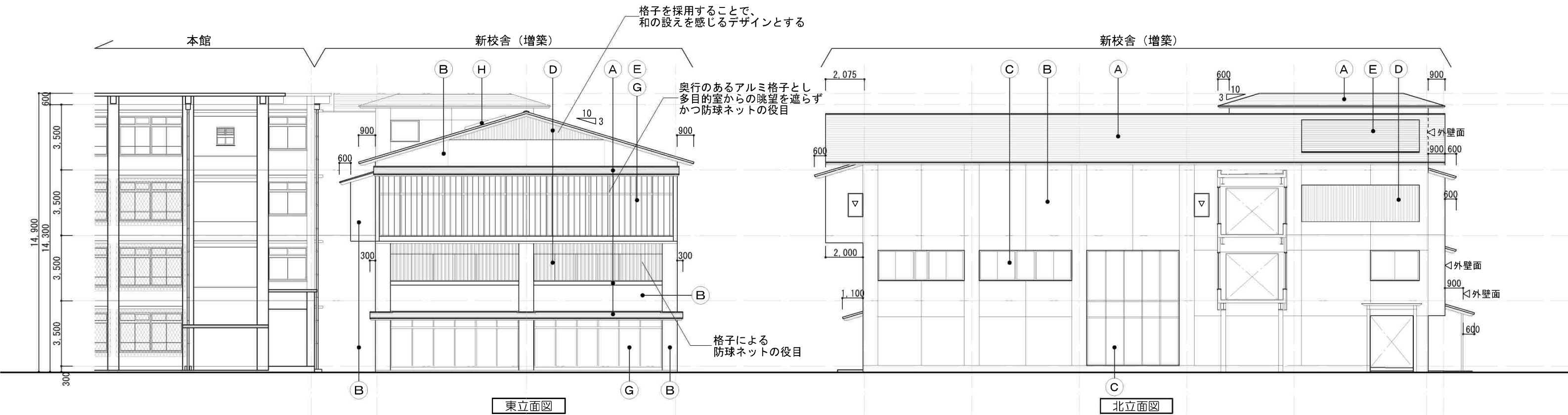
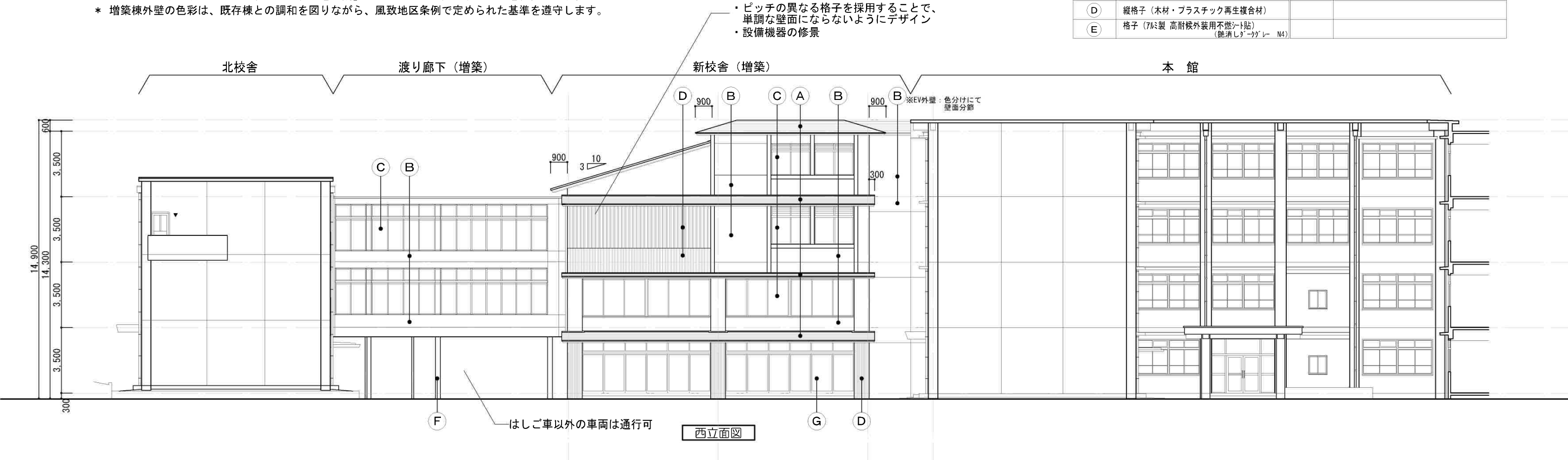
4階平面図

■立面計画案

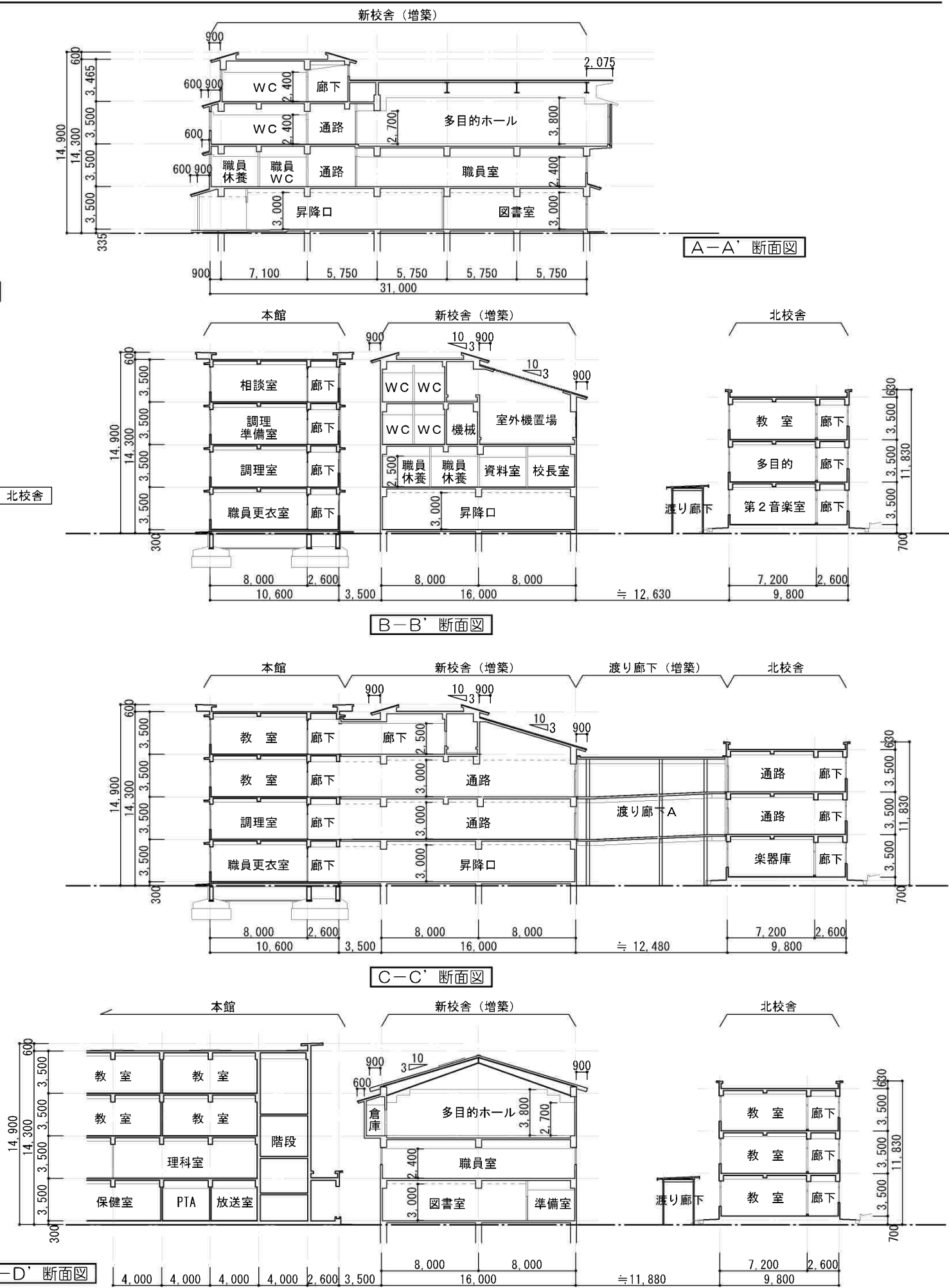
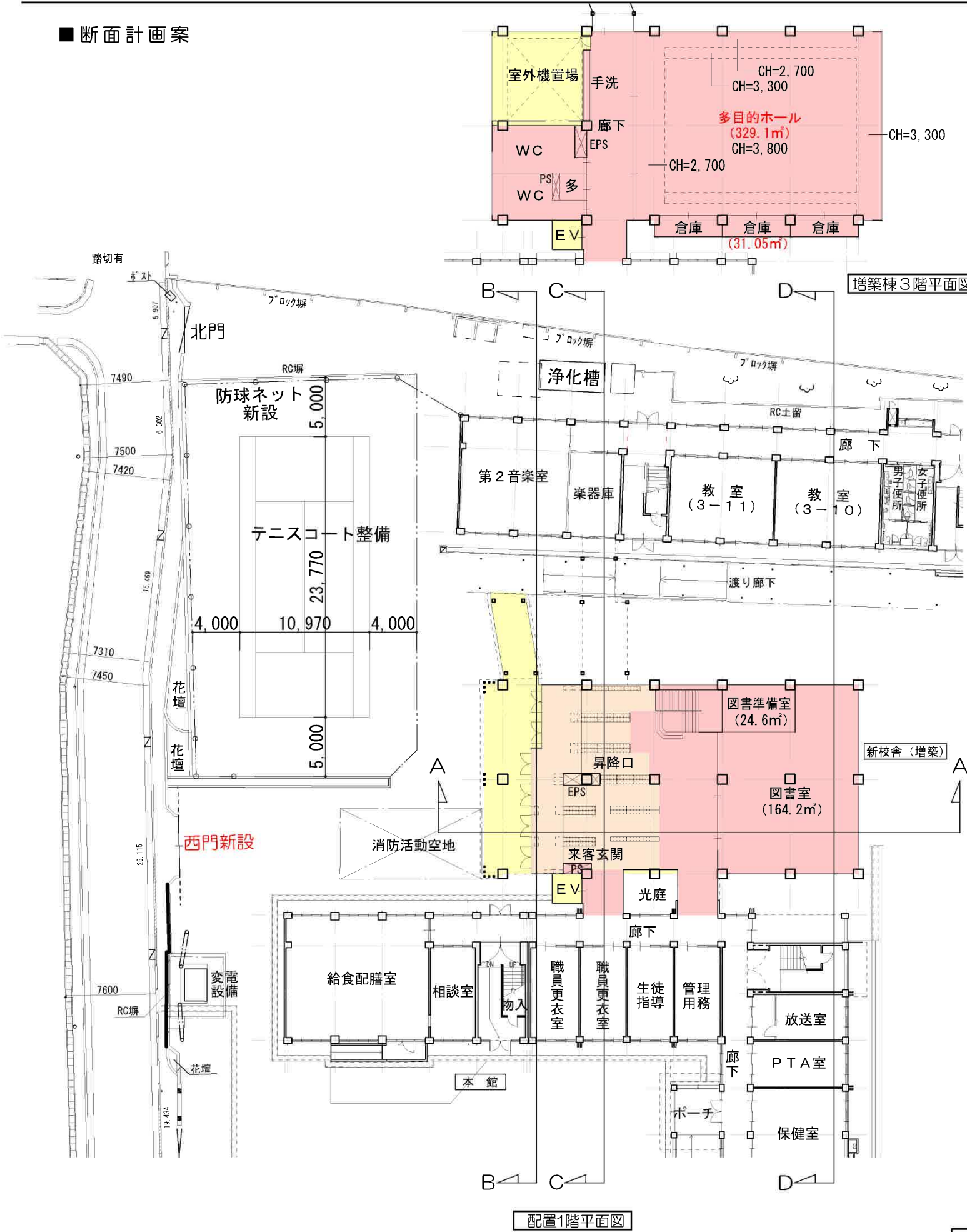
【増築棟計画の説明】

- * 出来るかぎり風致地区にふさわしい「和風を基調」とした形態・意匠とすることを目指します。
- * 増築棟外壁の色彩は、既存棟との調和を図りながら、風致地区条例で定められた基準を遵守します。

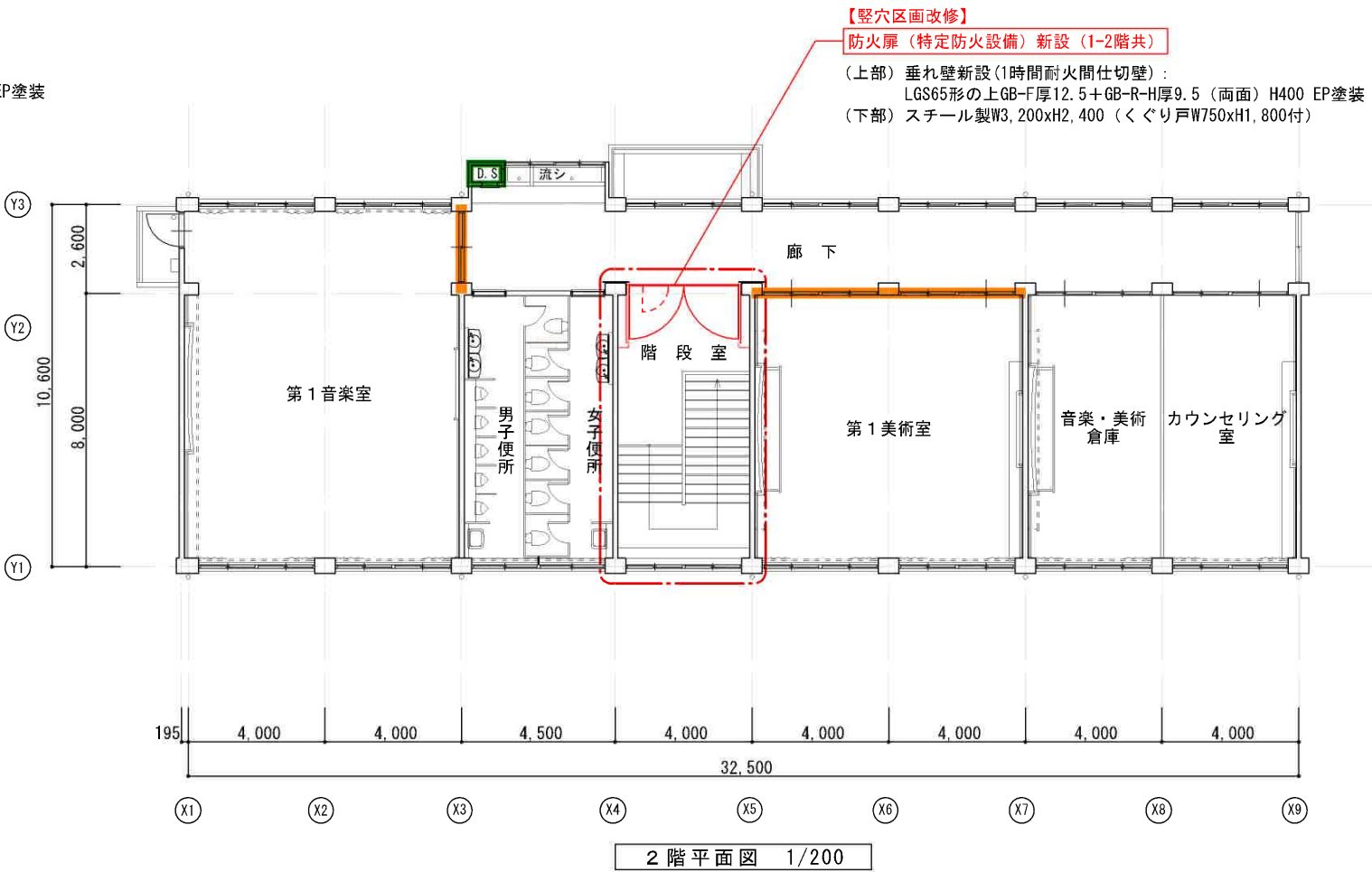
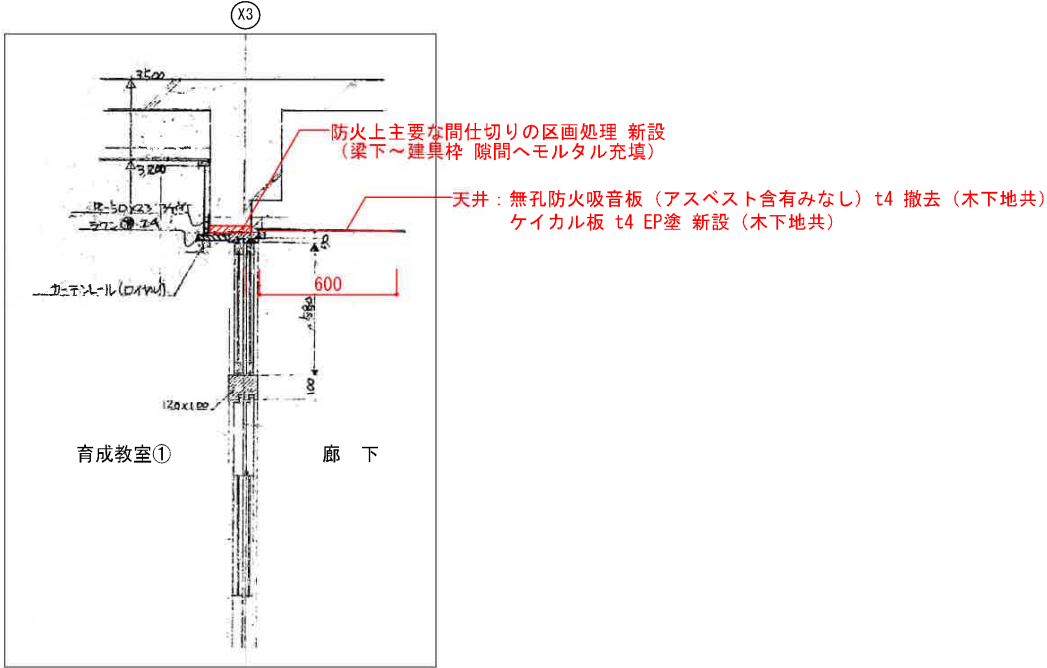
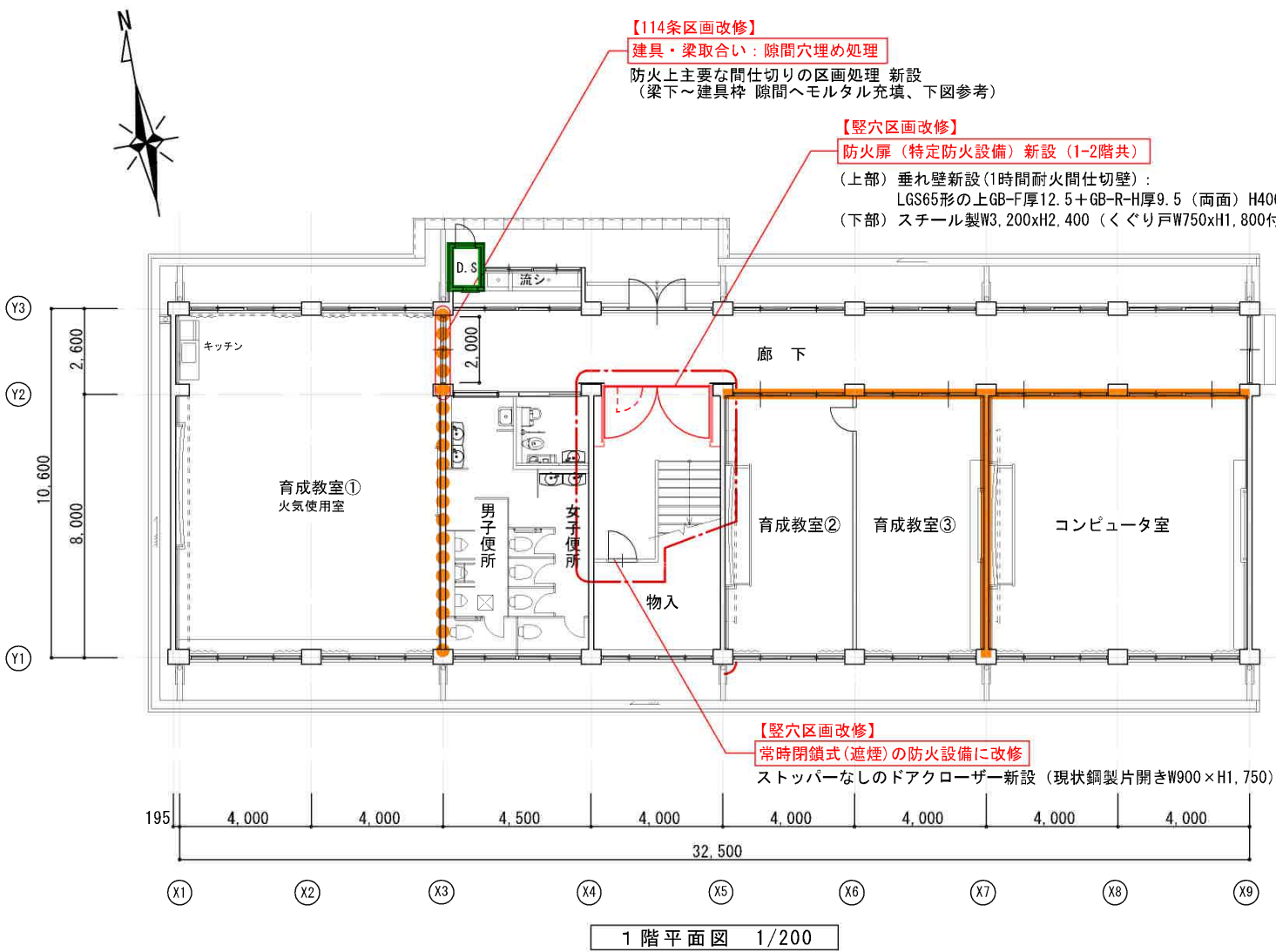
凡例			
(A)	金属屋根（カラーガルバリウム鋼板） （艶消しダークグレー N4）	(F)	耐火塗料
(B)	外装厚塗材 E （既存外壁色に色相を合し、基準値内のマンセル値とする）	(G)	タテマリオン型アルミ木複合サッシ
(C)	アルミサッシ（ダークブラウン）	(H)	太陽光パネル （パネル：濃紺色）（枠：黒色） （軒先隙間カバーを設置する）
(D)	縦格子（木材・プラスチック再生複合材）		
(E)	格子（7mm製 高耐候外装用不燃シート貼） （艶消しダークグレー N4）		



■断面計画案

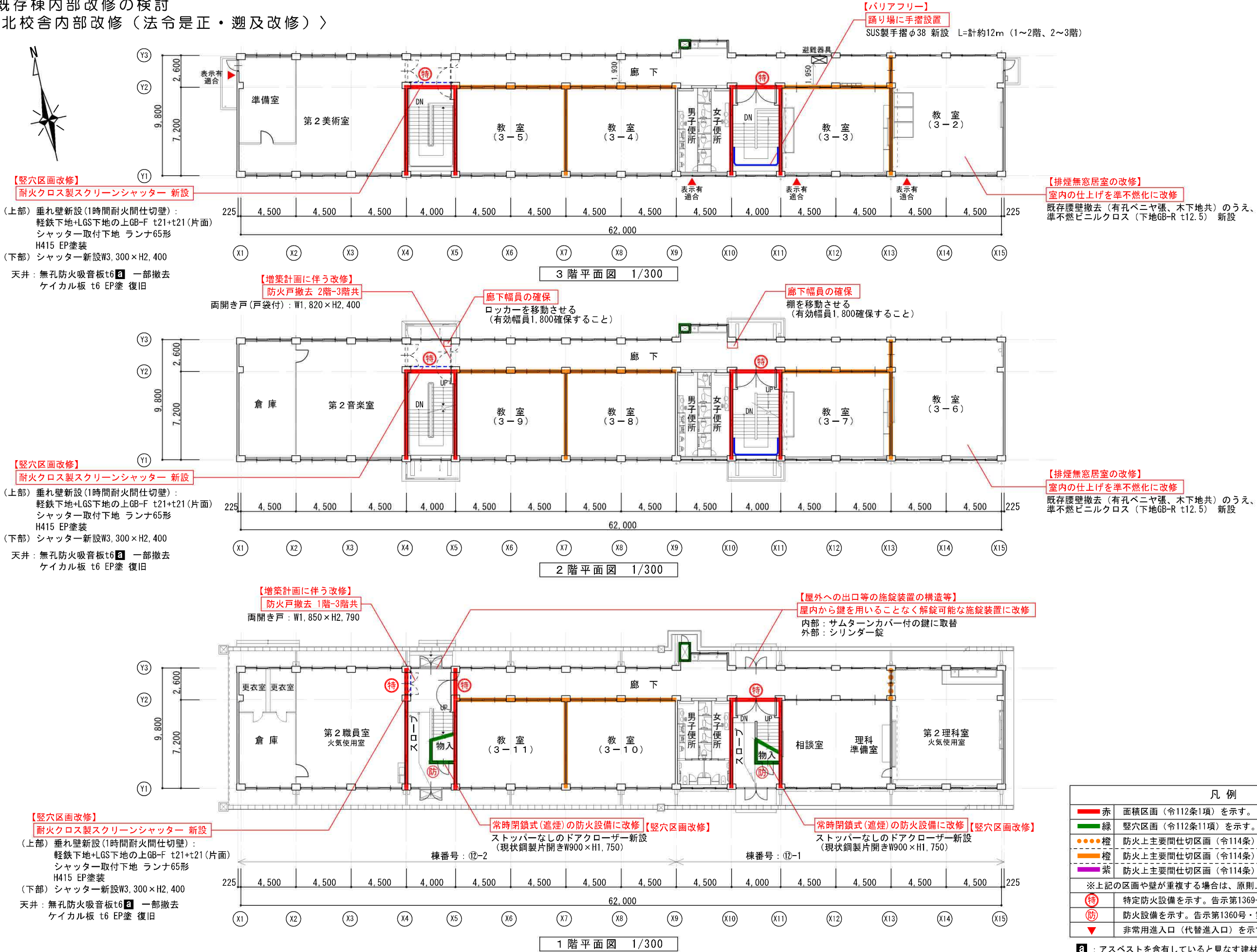


■既存棟内部改修の検討　〈南校舎内部改修（法令是正・遡及改修）〉

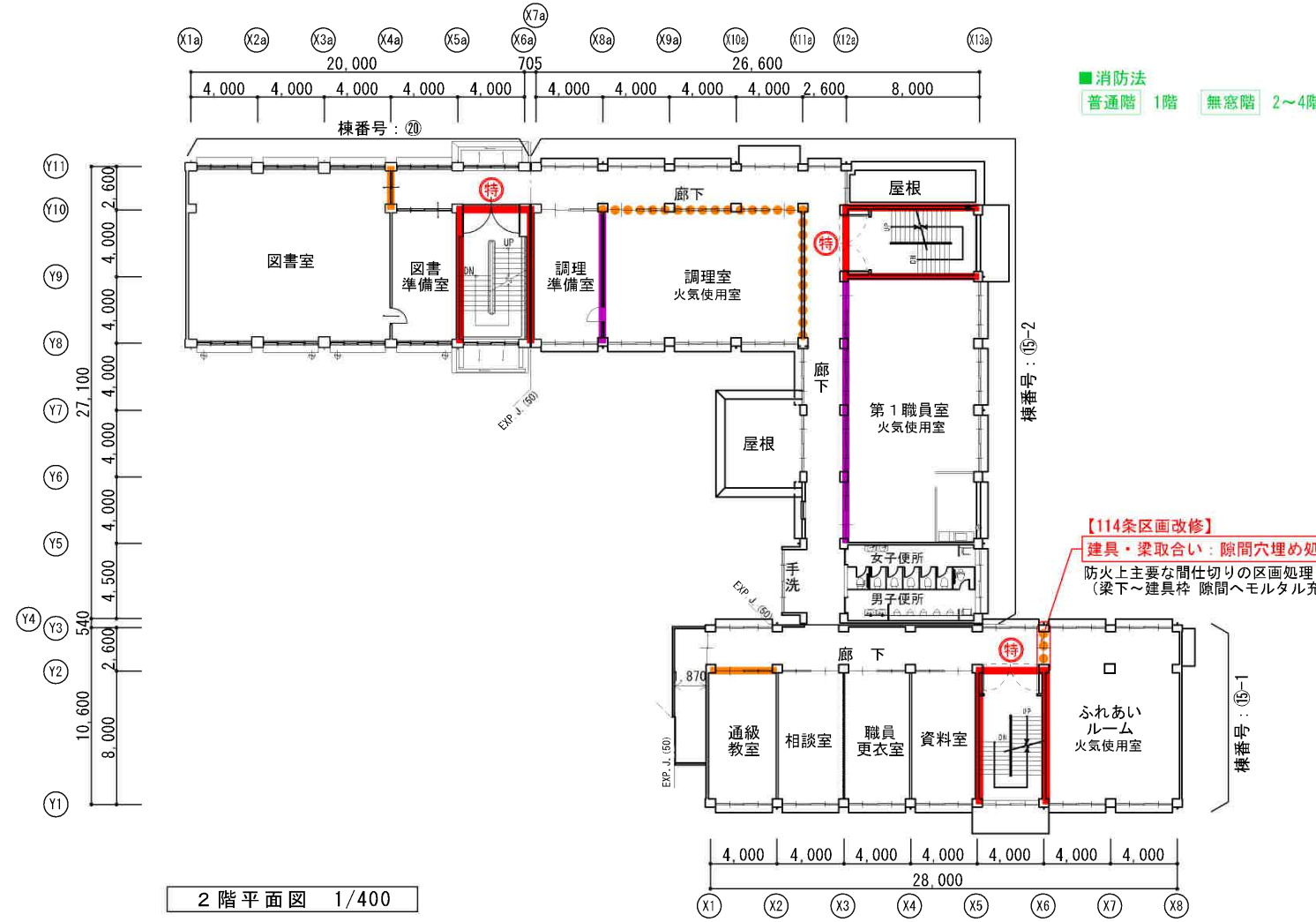
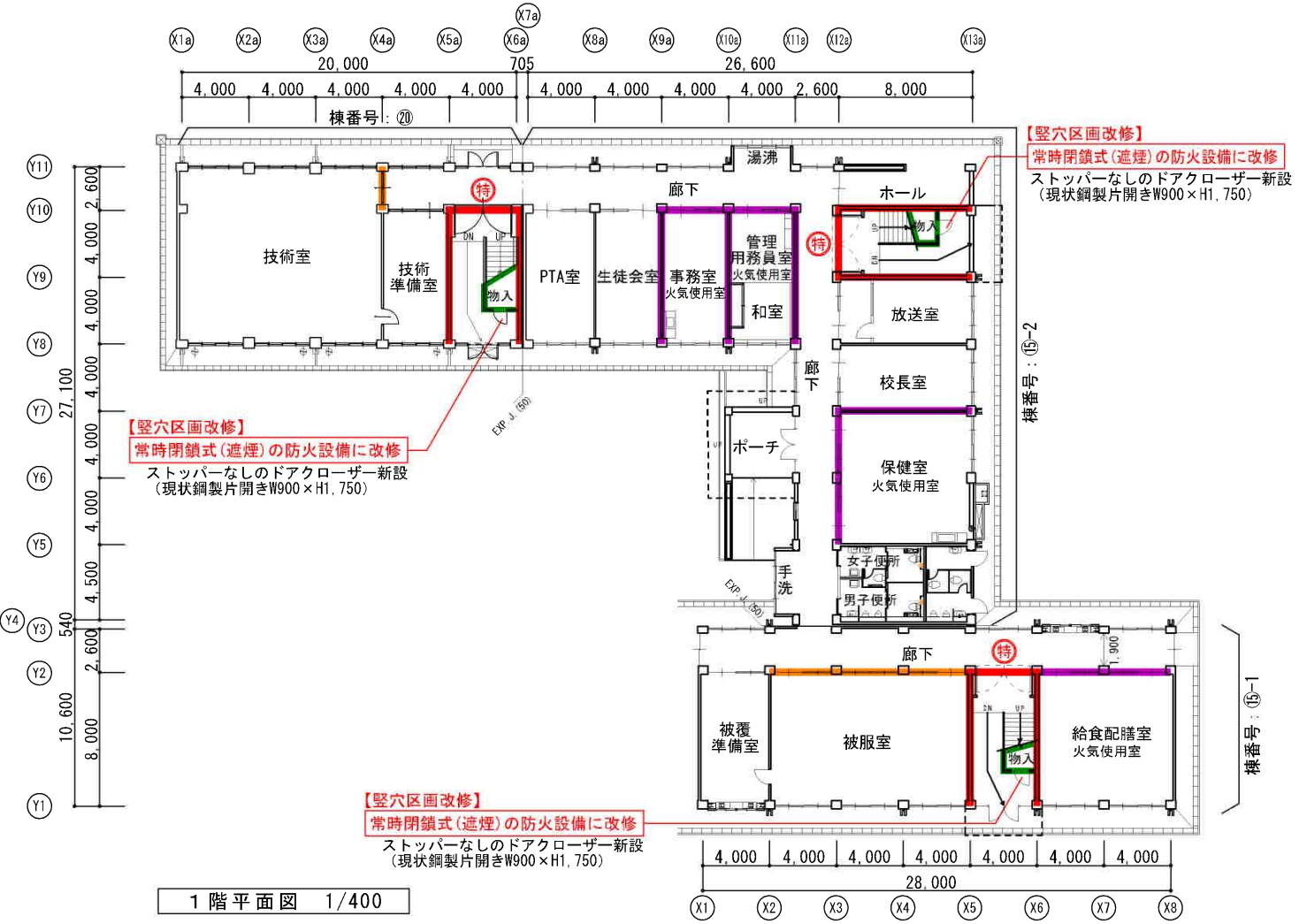
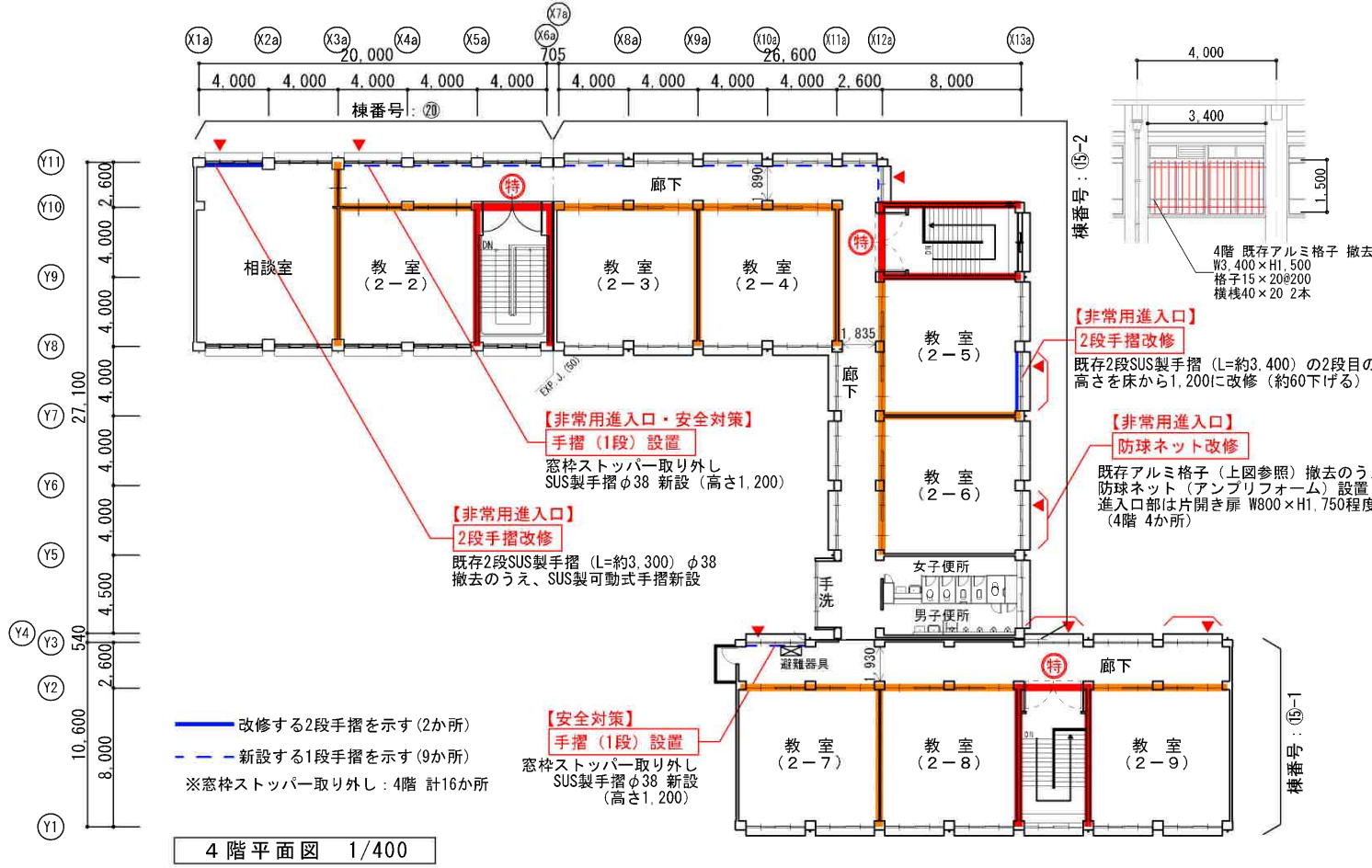
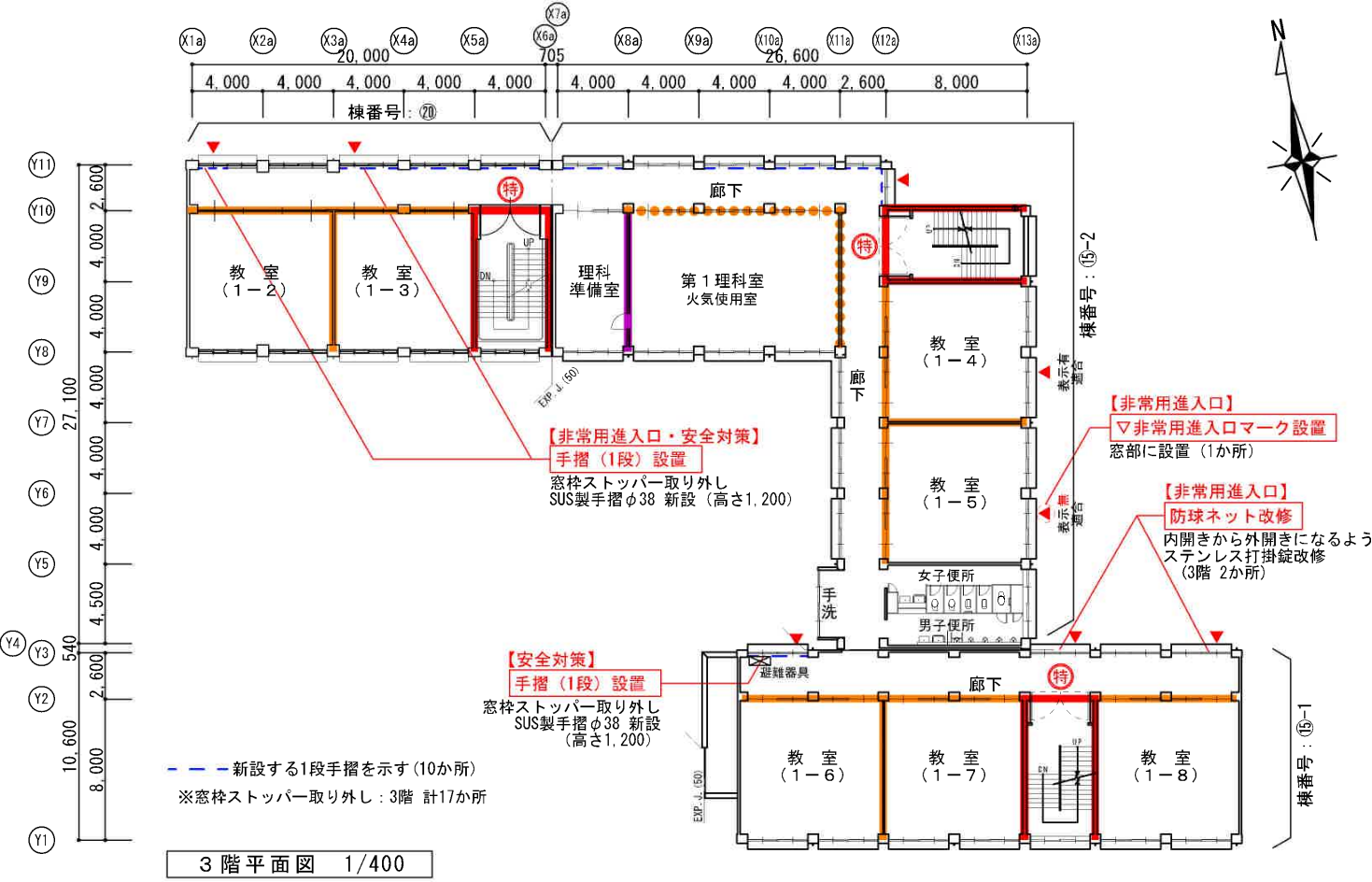


凡 例	
緑	縦穴区画（令112条11項）を示す。
橙	防火上主要間仕切区画（令114条）を示す。〈教室等間〉
紫	防火上主要間仕切区画（令114条）を示す。〈火気使用室-その他間〉
●●●橙	防火上主要間仕切区画（令114条）を示す。〈上記の両方に該当〉

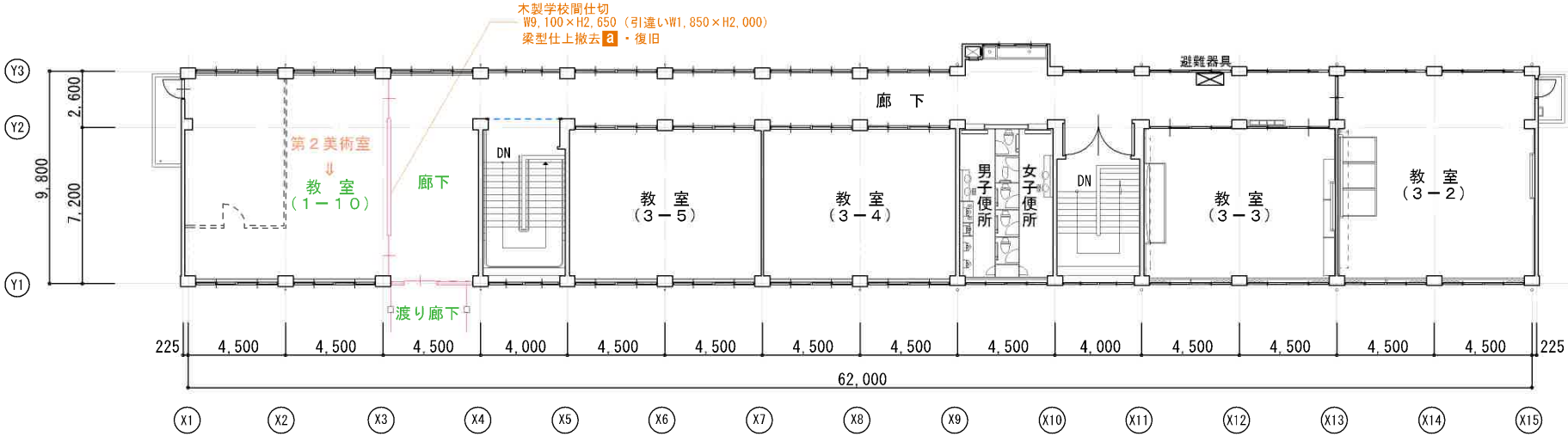
■ 既存棟内部改修の検討
〈北校舎内部改修（法令是正・遡及改修）〉



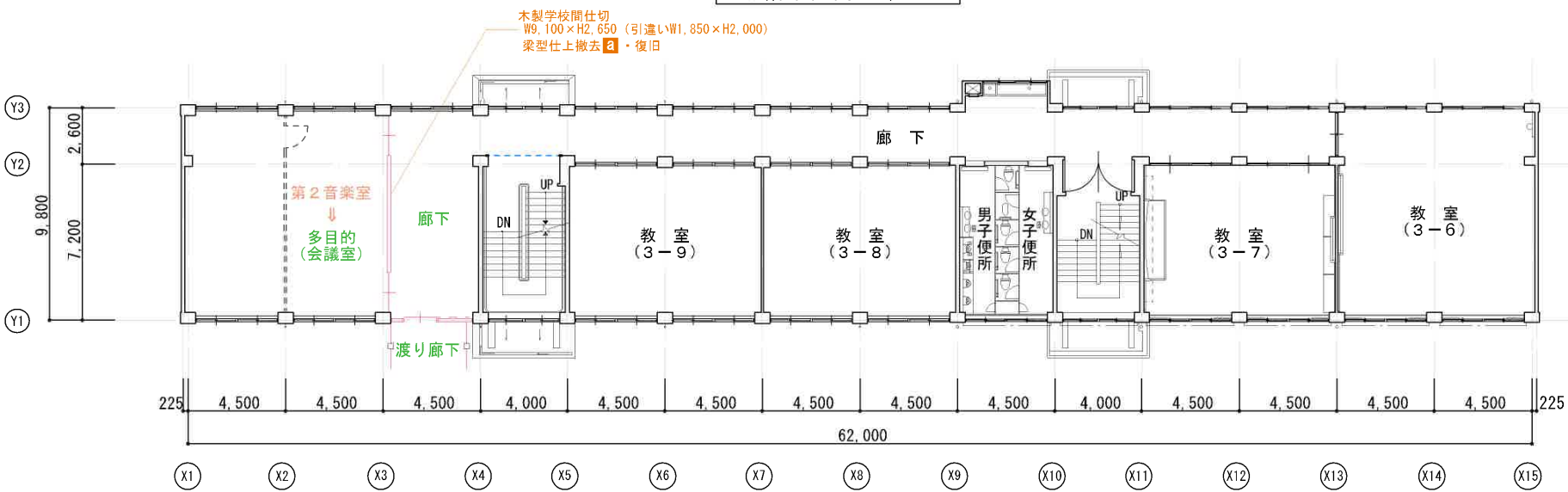
凡 例	
赤	面積区画(令112条1項)を示す。
緑	縦穴区画(令112条11項)を示す。
●●●●●	防火上主要間仕切区画(令114条)を示す。〈以下の両方に該当〉
●●●●●	防火上主要間仕切区画(令114条)を示す。〈教室等間〉
●●●●●	防火上主要間仕切区画(令114条)を示す。〈火気使用室-その他間〉
※上記の区画や壁が重複する場合は、原則上段の色を優先して着色する。	
特	特定防火設備を示す。告示第1369号・第2563号による。
防	防火設備を示す。告示第1360号・第2564号による。
▼	非常用進入口(代替進入口)を示す。
a: アスベストを含有していると見なす建材を示す。	



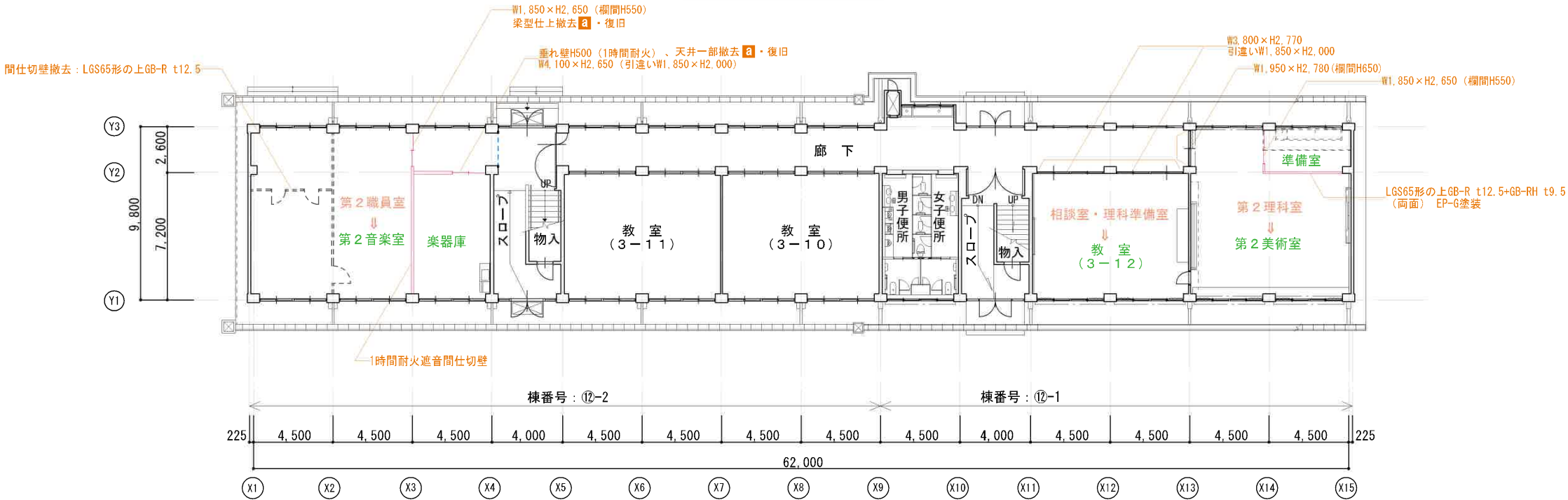
■ 既存棟内部改修の検討 〈北校舎内部改修（増築後）〉



3階平面図 1/300



2階平面図 1/300



1階平面図 1/300

凡例	
室名	配置替え前の室名
室名	配置替え後の室名
建具新設	建具新設
壁新設等	壁新設等
建具撤去	建具撤去
壁撤去等	壁撤去等
既設学校間仕切り撤去、鋼製SP新設	既設学校間仕切り撤去、鋼製SP新設

a : アスベストを含有している見なす建材を示す。

